

近森リハビリテーション病院 薬剤部

薬剤科長 中野 克哉

●人員配置・人事異動

2025 年度は薬剤師 5 名(パート 1 名含む)、テクニカルスタッフ 1 名でスタート

薬剤師：中野、千頭、松村、高島、西田 テクニカルスタッフ：永野

2025 年 5 月 西田退職

2025 年 3 月 松村:近森リハ病院→近森病院、西:近森病院→近森リハ病院

●病棟薬剤業務

2025 年は 2024 年に続き人員減が続き、病棟業務をさらに縮小化。服薬指導件数は例年程度であるが、処方提案件数などは過去一番少ない値となった(業務日誌記載忘れもありそう)

表1					
2025年	3F	4F	5F	6F	合計
服薬指導件数	221	84	227	146	678
持参薬報告件数	218	89	199	177	683
連携パス記入件数	91	25	74	73	257
血液検査確認件数	622	377	687	610	2296

表2					
2025年	3F	4F	5F	6F	合計
処方提案件数	149	121	164	106	546
疑義照会	6	10	23	10	50
質疑応答	7	16	59	5	92
副作用発見件数	6	4	0	1	11

●院内勉強会

・全職種対象の医薬品安全のための講習会を実施。

「当院での転倒患者の睡眠薬使用状況と転倒との関連性」 2025 年 2 月 担当 中野

・部内勉強会

「摂食嚥下障害・食欲不振に関わる薬剤」 2025 年 担当 3 月 松村

「一般細菌の特徴 - 菌の特性から抗菌薬療法を考える - 」 2025 年 12 月 担当 中野

●その他の活動

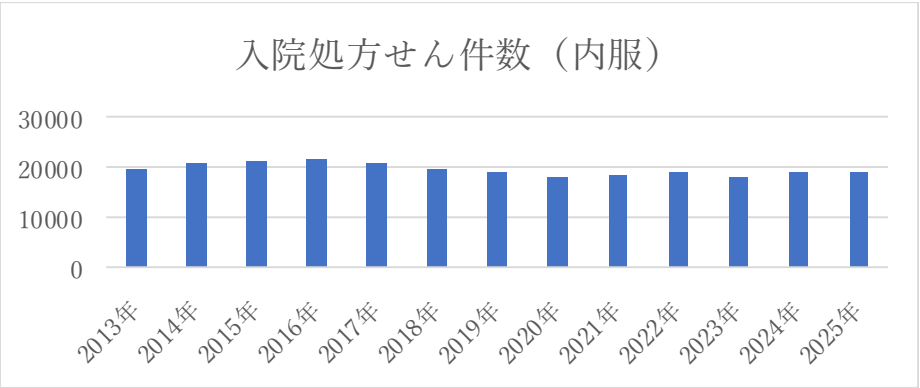
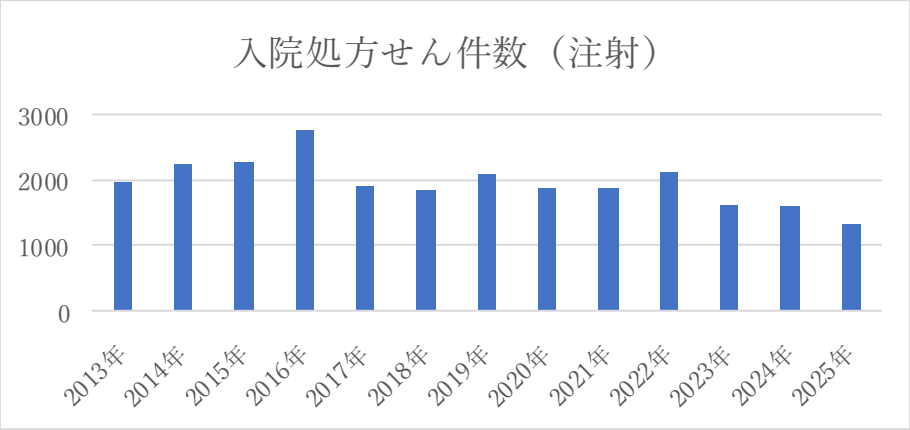
2025 年 8/3 今年もオープンホスピタルに薬剤部も参加

2026 年 1/17 保健所立ち入り (指摘事項なし)

2026 年 3/27 薬剤総合評価調整加算算定にむけて運用作成 (薬事委員会・医局会で運用提示)

・院内情報誌「かぶせる・リハ病院版」・・・「輸液について No16」「摂食嚥下に関わる薬剤について No17」作成

●内服処方せん・注射処方せん数の推移



●学術発表・講演会等

演題	演者	学会・講演会名	開催
がん患者の発熱性好中球減少症－エビデンスに基づいた薬剤師の介入ポイント－	中野 克哉	第 35 回日本医療薬学会シンポジウム	R7.11.22～24 神戸国際展示場
小脳病変に伴う嘔気・嘔吐に対して 中枢性 H1 遮断薬・抗精神病薬を投与し改善が見られた 3 例	松村 祐奈	第 35 回日本医療薬学会ポスター発表	R7.11.22～24 神戸国際展示場
症例検討「皮膚軟部組織感染症」総合座長	中野 克哉	2025 年度第 2 回 高知県病院薬剤師会 感染制御専門部会 症例検討・感染症セミナー	R8.3.7 高知医大 レジデントハウス
回復期病棟における便秘薬・向精神病薬の使い方	中野 克哉	宇摩地区薬業連携講演会	R7. 9. 11 エーザイ会議室
患者状態から選択する睡眠薬の使い方 - 回復期病院の事例から考察を含めて -	中野 克哉	入院患者における睡眠薬の適正使用を考える会	R8. 1. 19 近森病院 管理棟 3F